

社会福祉施設連絡会通信(No.41)

皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今回は、令和7年度第1回総会や「物価高騰対策交付金」要望書の提出などの取り組みをご報告いたします。

【第1回 総会】

1. 日 時 令和7年6月3日(火)
午後2時～午後4時
2. 場 所 八尾市立文化会館階 4階会議室
【第1部 総会】午後2時～午後2時30分
 1. 開会挨拶
 2. 議長選任
 3. 議案審議
 - (1) 令和6年度事業報告及び決算報告について
 - (2) 令和6年度監査報告について
 4. 報告事項
 - (1) 社会福祉法人による地域貢献事業に関するアンケート調査結果について
 5. 閉会挨拶

【第2部 研修会】午後2時30分～午後4時

1. 講 演
テーマ「吹田市社会福祉施設連絡会の取り組みについて」
講 師 社会福祉法人藍野福祉会
あいの南千里駅前保育園
統括マネージャー 重見 将治 氏
社会福祉法人吹田市社会福祉協議会
事務局長 広田 倫久 氏

【その他】

- (1) 「民生委員・児童委員一斉改選に向けた新任委員等の選任における協力依頼について」
報告者
- (2) 「令和7年度ボランティア体験プログラム」の実施について
報告者 八尾市社会福祉協議会
地域福祉課ボランティアセンター

荒井会長（社会福祉法人八尾隣保館）より総会開催にあたり、「複雑多様化する地域課題を解決にあたって行政の施策だけでは、手が届かない部分を社会福祉法人の地域貢献事業で実践してきたことは八尾市の社会福祉法人の皆様のご理解とご協力の賜物であり感謝申し上げます。今後さらなる地域福祉の発展のために、社会福祉法人の皆様の知恵と力をお願いしたい。高齢・障がい・児童分野の社会福祉法人同士がさらに連携を深めていけるように取り組んでいきたい」と挨拶がありました。



▲荒井会長の開会の挨拶

その後、総会の成立宣言があり、議長に秋本副会長（社会福祉法人恵生会）が選出されました。

令和6年度事業報告を三好副会長（社会福祉法人竜華福祉会）、決算報告を前田幹事（社会福祉法人朋寿会）、監査報告を樋口幹事（社会福祉法人高安福祉会）が報告しました。その後、異議なく承認されました。



▲令和6年度事業報告

報告事項では、「社会福祉法人による地域貢献事業に関するアンケート調査結果について」事務局より、八尾市における社会福祉法人の地域貢献事業の輪をさらに広げていくためのアンケート調査の報告を行いました。



アンケート調査の総括として、年々、地域貢献事業に取り組む社会福祉法人は増えており、地域貢献事業の種類也多岐にわたっています。

また、現在は取り組んでいないが、関心がある意欲的な社会福祉法人が多くあることを把握することが出来ました。

しかし、生活課題や地域の課題の解決に向けて地域貢献事業を展開していきたい気持ちはあるが、人員体制に余裕がないことが最も大きな課題とありました。今後の方向性として、関心があると回答して頂いた社会福祉法人へ説明を行い、少しずつ地域貢献事業の輪を広げていきたいと報告しました。

閉会の挨拶では、五十嵐副会長（社会福祉法人日本コイノニア）より「社会福祉施設連絡会において、高齢・障がい・児童の分野を超えた連携をさらにお願いしたい。また、この後の研修会では、先進的な実践を展開してきた吹田市の取り組みを八尾市の地域貢献事業の参考としたい」とありました。

第2部の研修会では、吹田市社会福祉施設連絡会より社会福祉法人藍野福社会あいの南千里駅前保育園 重見統括マネージャー、社会福祉法人吹田市社会福祉協議会 広田事務局長を講師として招き、吹田市における社会福祉施設連絡会の取り組みを発表して頂きました。



▲吹田市の実践発表のようす

講演会では、吹田市施設連絡会の取り組みとして、まず、社会福祉施設の種別を越えた連携協働事業では、被災地への災害ボランティアバスの運行や、コロナ禍や物価高騰等の影響を受けた学生への応援プロジェクトとして、フードパントリーの実施など横断的な連携を行い、地域住民の生活を支える活動の報告がありました。また、地域

（地区福祉委員会）との連携協働事業では、地域住民が行う地域活動への協力や、懇談会及び研修交流会を実施し、日ごろから施設と地域が顔を合わせる機会をつくっていることを報告いただきました。

「施設を身近な相談窓口の一つとして知ってもらい、できる時に、できる人が、できる事から始める。」とお話いただき、施設、地域住民、社協、行政機関などそれぞれの強みを生かし、つながり支え合っていく大切さを学びました。

【その他】

(1) 「民生委員・児童委員一斉改選に向けた新任委員等の選任における協力依頼について」

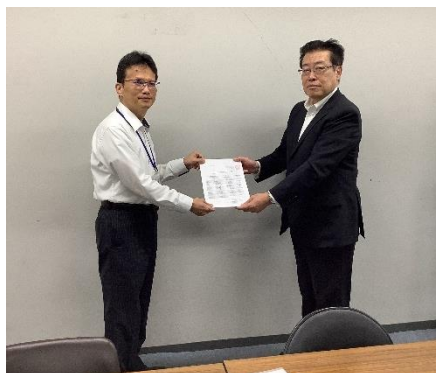
八尾市地域共生推進課徳光課長・岩崎係長より、12月に一斉改選を迎える民生委員・児童委員に際し、欠員などの課題を解決するため適材な人材を紹介して頂きたいと依頼がありました。

(2) 「令和7年度ボランティア体験プログラム」の実施について

八尾市社会福祉協議会地域福祉課ボランティアセンターより、夏休みなどを活用した学生のボランティアのきっかけづくりの協力を依頼しました。

【重点支援地方交付金 緊急要望書】

次に、「重点支援地方交付金」に伴う社会福祉施設への物価高騰対策支援に関する緊急要望については、高齢・障がい・児童分野の社会福祉法人の共通課題であることから、社会福祉施設連絡会名において令和7年6月18（水）に八尾市健康福祉部河野部長に提出いたしました。



▲河野健康福祉部長へ要望書の提出

連絡先 八尾市社会福祉協議会
社会福祉施設連絡会事務局 中原・山形・前川